

町のうごき

本籍数	6,055
本籍人口	18,029
世帯数	5,169
	(5,151)
住民登録人口	18,571
	(18,509)
内訳	
男	9,091
女	9,480

—11月1日現在—
()内は10月1日現在

広報 てんのう

No.256

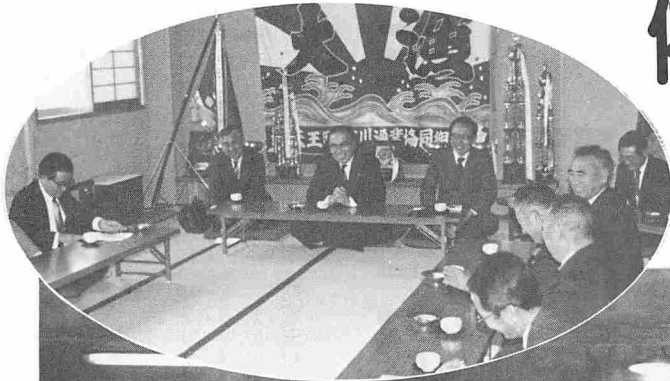
昭和58年

12月1日発行

発行・秋田県天王町役場 電話(0188)78-2211~4
編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 (0188)23-7477~8

佐々木知事

江川漁協を視察



車エビの水揚げ状況などについて説明を受ける佐々木知事

車エビの豊漁に「つつこり

十一月十八日、佐々木知事が「知事訪問」に
さきがけ、天王町江川漁業協同組合を視察した。
当日は、悪天候にもかかわらず町長、佐藤議
会議長をはじめ伊藤安正組合長、組合員など約
百名の方々が拍手で歓迎。
知事は、にこやかな笑みを浮かべながら荷さ
ばき所や活漁施設に足を運んだ。荷さばき所で
は「今年の六月に放流した車エビの稚魚が成長
し、豊漁が見こまれる」との説明に目を細めて

つつこりほほえんだ。

その後、組合長から歓迎のあいさつがあり、綱
引き大会で全国に名をはせた漁協青年部、婦人
部の方々と交えて語らいの場がもたれた。
綱引き大会の報告がなされると、知事が婦人
部の方を見て一言「漁協のイメージそのまま
すね」と言い一同大笑いするシーンも見られる
など和気あいあいの語らいとなった。
最後に「今後も力を合わせ頑張ってください」と
励ましのことをのべ江川漁協をあとにした。

知事訪問

佐々木知事を迎えての行政懇談会が、11月18日町公民館を会場に行われました。

この懇談会は、知事が直接県民の意見や要望を聞いて県政に反映させ、行政の充実発展を期するために毎年各市町村を訪問して行っているものです。



△ 県政のうごきを報告する佐々木知事

当日は、町議会議員をはじめ分館、町内各種団体の代表者、町当局などから約百五十名が出席。

県側からは、佐々木知事、地方課長、秋田地方部長、各事務所長が出席し、一時間半にわたって懇談が行われた。

また、農業関係では、第三期水田利用再編対策に伴うナスシーリングとなり地方財政にも大きく響いている。その中であって、本県でも財政の効率化をはかりながら事業の選択と重点化を積極的に進めていきたい。

生活に密着した

質問 要望が続出

十一月十八日に行政懇談会

質疑は次のとおり

(質) 保安林のために日照不足となっている水田が約二十歩ある。米づくりに支障をきたさない範囲で伐採してほしい。

(質) 保安林のために日照不足となっている水田が約二十歩ある。米づくりに支障をきたさない範囲で伐採してほしい。

町長の質問概要

秋田湾開発に変わる、南秋田郡全体に活力を与えるような誘致企業の導入について知事の所見をうかがいたい。

知事の所見概要

昭和四十八年のオイルショックを契機に、資源を有する発展途上国は資材産業を高め先進国では、知識集約型産業にと工業開発の分担が変化してきた。

こうした産業分野の変化が日本にも影響を与え、エレックトロニクス産業が急速に伸びてきている。

テクノポリスの発想はここからきているもので先端技術産業が、今後秋田の中核を担う。

努力し、昭和六十年までには仕上げたい。

(質) 土木事務所提唱する県道秋田、出戸浜バイパス・男鹿線のクリーンアップの期日を設定してほしい。

(答) 一部については、既に四車線道路が整備されている計画路線道路であり、できる限り早目に四車線道路として整備を進めていきたい。

(質) 地元の希望する日に実施していく方針であり、今後とも協力をお願いする。

(答) 排水施設がないため、県でも苦慮している。今後更に調査検討し、町当局とも相談していきたい。

はじめに知事が「県の総合発展計画を基本に各種の事業行政施策を進めている。財政再建を掲げる国の予算がマイ

本県の転作割当面積が決まり転作奨励金の一律減額や新たな加算金制度が設けられた。今後、その具体的運用について農業関係団体と協議していきたい。

各市町村への転作目標面積限度数量の配分については、年内に実施したいと考えている。

これらをふまえ、みなさんと地域の問題を中心に活発な話し合いをしよう」とあいさつ。続いて町長が歓迎のあいさつをのべた。

その後、フリートーク形式で懇談がかわされた。

(答) 日照と稲作の相関関係について、普及所を交え調査研究した上で対応したい。

(質) 道路沿いの保安林の整備をお願いしたい。

(答) 保安林の原則をふまえながら検討したい。

(質) 推奨銘柄のササニシキに変わる品種改良はなされているか。

(答) 既に数種類の品種が候補にあがっており、来年あたりから農家の方に協力を依頼し、試作してもらえるところまでできた。今後も鋭意

努力し、昭和六十年までには仕上げたい。

(質) 国鉄男鹿線への対応について。

(答) 将来的に複線電化の方向で国鉄とも話し合いを進めている。

(質) 果樹試験場天王分場の早期完成をお願いする。

(答) 今年度から三カ年計画で整備が進められており、昭和六十年に完成の予定である。みなさんのためになるような果樹試験場に育てていきたい。

(質) 国鉄男鹿線の中で通学時間帯に運行する一般客車はドアが手動式であるため、混雑する時などは、子どもたちにとって危険な状態にある。デーゼル客車(自動ドア)にするなどの対応をしてほしい。

(答) 鉄道管理局によく事情を説明して、早目に車両の配置を変えてもらうようにする。

(質) (町長) 町の方からも、国鉄に願する。

(質) 稲作の作況指数を出す場合の見解と今年度の減収につながった原因、そして地域別格差がどのようになったのか知らせてほしい。

(答) 作況指数は、農林省の統計調査事務所が調査し、発表している。当初見込んだものより減収となった原因としては、八月から九月にかけて温度が高くなり、昼と夜との温度差が少なかったことなどがあげられる。

(質) 「天王町にも農業青年者会議を結成してほしい」ということだが、農業後継者が少なくなってきた今日にあっては、デメリットが多いのではないか。

(答) 農業青年者会議は、技術の向上を第一に掲げている他の農業青年団体とも話し合う機会を設けて検討してほしい。

(質) 八竜橋の一部が長期間にわたって交互交通となっている。いつ頃解除される予定か。

(答) 今年度は老朽化の進んでいる部分について危険度を調査している。来年度には補修工事に入り制限等も緩和される。

(質) 秋田県は、内職やパートなど働く婦人の待遇が悪い



△ 知事と活発な意見交換がかわされた

ような気がする。秋田県の全国的なレベルはどの辺にあるのか。

(答) 秋田県における内職やパートの需要量は、中央に比べて低い。働く場の拡大という面でも企業誘致や地場産業の強化をはかっていきたい。

(質) 世論をまきおこしている共同募金のあり方について一考をお願いしたい。

(答) 募金運動がなぜ必要なのか。またみんなが募金運動

【秋の生存者叙勲】

渋谷 圓助氏(73)

勲五等 双光旭日章に輝く

昭和五十八年度秋の生存者叙勲が十一月三日に発表され本町からは、前助役の渋谷圓助氏(73)が晴れの勲五等、双光旭日章に輝いた。

渋谷氏は昭和五年に教員となつて以来、子どもたちの個別的な発育の推進を教育目標にかかげ、燃えるような熱意と卓越した指導力をもって、教育の向上発展に努め、昭和四十三年からは天王町教育長

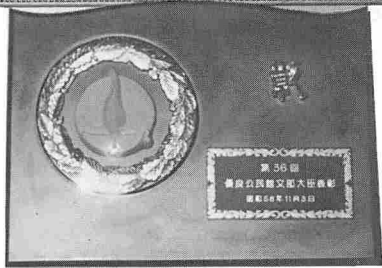


また、昭和五十一年から四年間は本町の助役として、その手腕を大いに発揮し、教育行政に大きな足跡をのこした。

町公民館が 文部大臣表彰に

町公民館が、菊薫る文化の日の十一月三日 東京・霞が関の文部省 第一特別会議室において昭和五十八年度優良公民館として文部大臣表彰に輝いた。

この表彰は、新旧住民の交流が盛んに行われ、新しい町づくりを旨として、十数年来生涯教育の観点から学習活動を推進してきた本町の社会教育事業が認められたもの。今年度の表彰は、全国で十三館、秋田県では本町のみです。



あなたのお金が 「町づくり」に大きな成果

昭和57年度各会計を認定

臨時町議会

第七回臨時町議会が十一月七日から十四日まで
の八日間の日程で開かれた。

今議会に提出された案件は防災条例の一部改正
を含む二議案と昭和五十七年度各会計の決算の
認定六件が上程された。

開会当日は、二議案を審議 原案どおり可決。

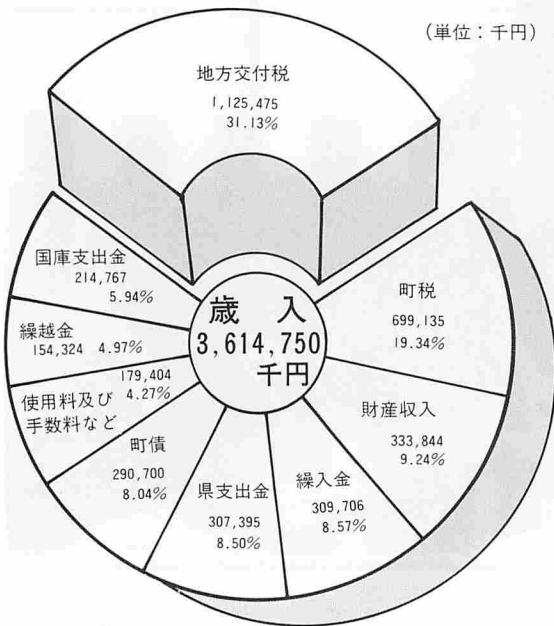
昭和五十七年度各会計については、決算特別委
員会を設けて審議され、十四日の本会議で報告
原案どおり可決、認定された。

一般会計

5千4百万円の黒字

昭和五十七年度の一般会計
当初予算額は、23億5百万円
としていたが、その後には補正
されて、最終の予算額は、歳
入歳出ともそれぞれ、34億6
千3百3万1千円となった。
これに対して決算額は、歳
入が36億1千4百75万円、歳
出では、34億6百81万4千円
で差し引き2億7百93万6千
円の実質収支額となった。
この実質収支額のなかには
前年度からの繰越金1億5千
4百32万4千円が含まれてお
り、昭和五十七年度の単年度
収支額は、5千3百61万2千
円である。
予算現額は、前年対比で一
一、〇五%、その執行率は
歳入で一〇四、三八%、歳出
では、九八、三八%になっ
ている。

昭和57年度一般会計歳入



歳入

歳入の総額は、36億1千4
百75万円である。その主なもの
は、町税が6億9千9百13
万5千円、地方交付税11億2
千5百47万5千円、財産収入
3億3千3百84万4千円、繰
入金3億9百70万6千円とな
っており、これらの歳入合計
に対する構成費は、六八、二
八%となった。

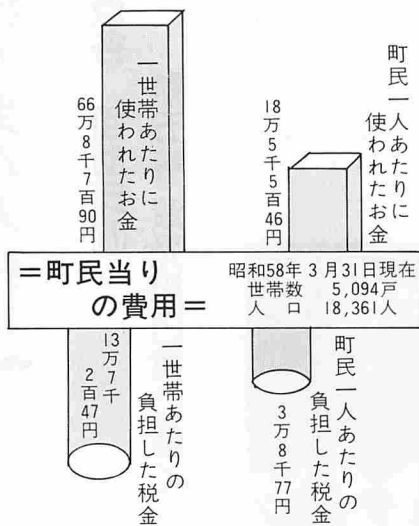
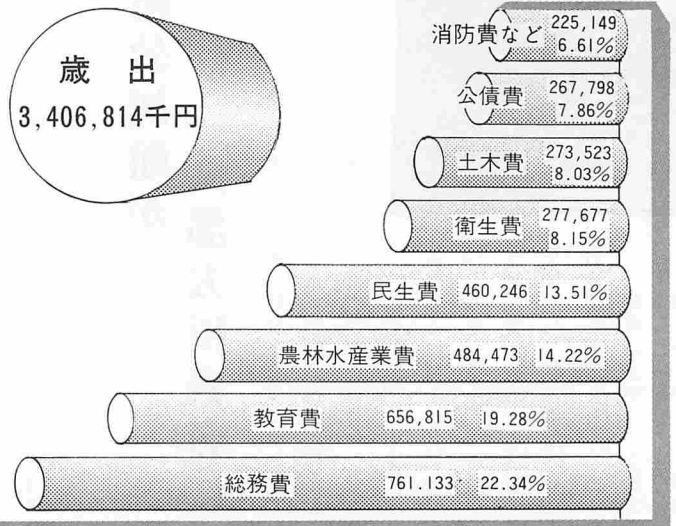
歳出

歳出の総額は、34億6百81
万4千円で前年対比一一一、
四五%となった。
歳出の内訳は、総務費が7
億6千13万3千円で、その
構成比は、二二、三四%。
これは、次年度建設事業の

積立金の他、公用車の車庫建
設などが行われたもの。
教育費は、6億5千6百81
万5千円で、一九、二八%と
なった。
これは、出戸幼稚園の改築
や天王中の屋外運動場整備な
ど教育の振興充実が図られた
農林水産業費では、転作促
進特別対策事業の導入や農村
整備モデル事業、天王漁港局
部改良事業などが実施された
社会福祉の充実と生活環境
の整備として老人いこいの家
の建設用地を購入、また、追
分地区児童館の建設、住宅建
設事業、保全林付帯施設設置
事業などの各種事業が実施さ
れた。
これらに伴う民生、土木
衛生費の歳出総額は、10億1
千44万6千円で、構成比は
二九、六九%となった。

昭和57年度一般会計歳出

(単位：千円)



昭和57年度建設事業の主なもの

事業名	事業費
役場駐車場車庫建築工事	13,500
保全林付帯施設設置工事	13,068
慰霊碑建立工事	5,810
追分地区児童館建築工事	50,864
塩口地区用排水路工事	39,961
江川地区農道整備事業工事	47,000
千潟地区農道整備(舗装)事業工事	9,000
農村総合整備モデル事業	137,000
天王漁港(江川)局部改良事業	50,000
天王漁港(江川)連絡道路舗装工事	6,490
上江川線改良工事	25,100
一向沖田線舗装工事	6,900
二田4号線拡巾工事	8,360
追分地区公園設置事業	40,000
一向地区公営住宅建築事業	71,303
防火貯水槽新設工事	20,170
天王中学校屋外運動場整備工事	28,900
天王中学校屋外運動場排水路設置工事	8,200
出戸幼稚園地造成工事	8,450
出戸幼稚園改築工事	125,483
天王町公民館暖房用温水ボイラー取替工事	5,570
二田地区運動広場造成工事	10,784
B & G プール設置町負担工事	18,700
B & G プール駐車場工事	10,800

簡易水道事業
特別会計

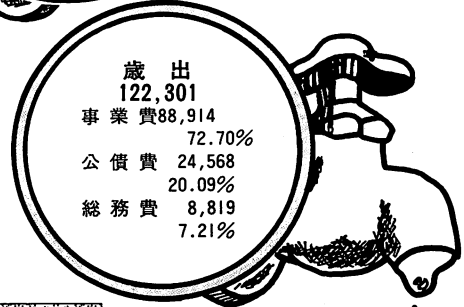
昭和五十七年度の国保事業特別会計は、歳入総額が8億8千15万円、歳出総額8億4千22万円となり、差し引き4千93万円の実質収支額となった。

この中には、前年度からの繰越金6千7百2万円が含まれているので、単年度収支額は、2千6百9万円の赤字となった。

国民健康保険事業
特別会計

昭和五十七年度の簡水事業特別会計は、歳入総額1億4千2百91万1千円、歳出総額1億2千2百30万1千円で差し引き2千661万円の实質収支となった。

簡易水道特別会計 (単位:千円)



昭和五十七年度の宅造特別会計は、歳入総額4億5千6百55万6千円、歳出総額4億4千5百19万3千円で差し引

宅造成事業
特別会計

予算現額に対する執行率は歳入で一・一三・〇三%、歳出で九六・七三%となっている。

事業の主なものは一向地区簡易水道施設工事である。

この中には、前年度から繰越金7百21万7千円が含まれているので、単年度収支額は1千3百39万3千円となった。

昭和五十八年二月一日から実施された昭和五十七年度老人(医療)特別会計は、歳入総額4千6百7万5千円、歳出総額3千5百85万2千円で差し引き1千22万3千円の実質収支額となった。

予算現額に対する執行率は歳入で一〇・一五七%、歳出で七九・〇三%となった。

老人保健(医療)
特別会計

昭和五十七年度の下水道事業特別会計は、歳入総額1億9千44万7千円、歳出総額1億8千8百48万5千円で差し引き2百96万2千円の実質収支額となった。

この中には、前年度からの繰越金79万1千円が含まれているので、単年度収支額は百17万円となった。

公共下水道事業
特別会計

昭和五十七年度の下水道事業特別会計は、歳入総額1億9千44万7千円、歳出総額1億8千8百48万5千円で差し引き2百96万2千円の実質収支額となった。

一般会計に
1千万円を補正

昭和五十八年度一般会計予算の総額に1千6万6千円を増額し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ34億4百67万8千円となった。

その主なものは天王排水路護岸災害復旧工事の実設計に伴う差額と計画転作町奨励事業補助金の7百40万7千円などである。

昭和五十八年度一般会計予算の総額に1千6万6千円を増額し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ34億4百67万8千円となった。

その主なものは天王排水路護岸災害復旧工事の実設計に伴う差額と計画転作町奨励事業補助金の7百40万7千円などである。

議事から
防災条例の
一部を改正

天王町防災条例の一部を改正する条例について審議され原案どおり可決された。

これは、町の防災会議の委員の構成について、任命者を町長に変更し、同時に委員の定数も改められたものです。

文化の祭典

吹奏楽に観衆うらとり

第8回天王町文化祭が、11月19日・20日の両日にわたって町公民館を会場に行われ連日“人”“人”でにぎわいをみせた。

19日の開幕と同時に婦人会のバザーコーナーは大盛況。会員の中には「明日の即売品がなくなるのでは」と心配する一幕もあり、うれしい悲鳴をあげていた。

また作品展会場では、日頃の趣味や特技を通して制作された絵画や“書”・手芸などの力作が多数展示され、訪れた方々の目を楽しませていた。

20日には、「映画ってほんとうにいいもんですね」でおなじみの水野晴郎氏が『人生のめぐりあい』と題して、私たち人間が忘れていているものを映画、テレビの裏話を交えながらさわやかに講演。会場に訪れた方々を魅了した。

この他、歌・踊りなどの学習発表会、図書館の記念貸出も行われるなど楽しさいっぱい。

また公民館前では、商工会員による食べ物コーナー・青年会のふるさとコーナーなども設けられちびっ子のみならず大人の方にも人気の的。

“見て、聞いて、食べて、老いも若きも文化の祭典を心ゆくまで堪能した。”



△ 真剣な目なぞして講演に聞き入る会場いっぱいの方々



△ 心を静め作法もこまやかにお茶を一服



△ またたく間に売り切れた婦人会のバザーコーナー



△ふるさとコーナーの古本市も人気の的

求職受付は

十二月十二日から
毎週金曜日に

- 秋田公共職業安定所では、冬期離職者の増大による窓口の混雑を緩和するため、市町村別に求職受け付け（雇用保険手続き）を行います。
- 本町の求職受け付けについては、次のとおり指定しました。
- 受け付け期間
 - 昭和58年12月12日（月）
 - 昭和59年2月17日（金）
- 受け付け日及び時間
 - 毎週金曜日 午前八時四十分から午前八時五十分まで
 - 持参するもの
 - イ 求職票
 - ロ 離職票一と二
 - ハ 金融機関指定届（金融機関確認印のあるもの）
 - ニ 印鑑
 - ホ 筆記用具（ボールペン）
- ※ なお、12月28日（水）から1月4日（水）までは、年末年始の休日と業務整理等のため受け付け業務は行いません。また、期間中は駐車場の使用は困難となりますので、自家用車のご利用は控えるようにしてください。

ルールを守り正しい申告を！

全国的傾向として、雇用保険受給者の中に、就労しているにもかかわらず不正に失業給付金を受給している方が増えています。不正受給した場合は、厳しい処分を受けますので、ルールを守り正しい申告をするようにしましょう。



△ ママさんコーラスの美声に観衆もうっとり



◁ ジャンケン大会で優勝した塩口の桜庭トキエさん

＝盛会裡に幕＝

楽しさいっぱい



「映画って本当にいいもんですね！」
演壇にたつ水野晴郎氏

「こんなに一生懸命やっているのにどうしたらいいの」たった一言「笑って！」

私は、チャーリー・チャップリン主演映画の中から、この短いことばにえらく感動した。

ちっぽけなことだけど、心の中のほほえみを忘れなかったらまちがいに明るく毎日であることを知らされた。

募集は二月号で

町では、教育の振興と住民福祉のため、学費を貸与し有用な人材育成を目的に昭和四十七年度から育英会制度を行っています。

町育英会 奨学金を貸与します

※ なお、昭和五十九年度、奨学金貸与生の募集については「広報てんのう」二月一日号でお知らせします。

奨学金貸与表

貸与対象	貸与人数	貸与金額	返還期間	返還方法
高校生及び高専生	1学年 10名	高校生 月額1万円以内	卒業後1年据置後 5年以内	元金均等月賦方式
		高専生 月額1万3千円以内	卒業後1年据置後 5年以内	
短大生及び大学生	1学年 15名	短大生 月額2万5千円以内	卒業後1年据置後 6年以内	あるいは 一時金返還
		大学生 月額2万5千円以内	卒業後1年据置後 8年以内	

○詳細については、事務局(教育委員会内)にお尋ねください。 TEL. 78-2211

除雪にご協力を!

冬將軍の到来とともに、町では、日常生活に不便をきたさないよう、主要道路確保のため早朝より除雪いたします。

ご協力をお願いします。

※ なお、除雪の騒音をともないますので、ご理解の程お願いいたします。

みんなの協力で雪害対策にそなえましょう。

昭和五十九年度

入園・入所児の申請は

一月五日から

町では、昭和五十九年度の二田・湖岸・追分の各保育園・追分乳児保育所の入園・入所申請を昭和五十九年一月五日(休)から二十日(金)まで受け付けします。

申請書は、役場、保育園・保育所に備えつけてあります。保育料は、各家庭の所得税や固定資産税によって違いますが、町で一部を負担し国の基準より安くなっています。

対象は、各保育園が昭和五十九年四月二日現在で満三歳以上となっており、追分乳児保育所については、六カ月以上、満二歳までの保育に欠ける乳幼児です。

入園・入所希望の方は、申請書に添付書類をそえて、役場、もしくは、保育園・保育所に申し込みください。

- (一) 母親が昼間家庭外で仕事をしている場合
- (二) 母親が昼間家庭内で家事以外で仕事をしている場合
- (三) 母親がいない場合

町教育委員会では、昭和五十九年度町立天王・出戸幼稚園の園児を次のとおり募集します。

入園希望の方は、入園申し込み書に必要事項を記入し、各幼稚園、もしくは町教育委員会に申し込みください。なお、入園申し込み書は、各幼稚園もしくは、町教育委員会にあります。

天王・出戸

幼稚園児を募集

募集期間
昭和五十八年十二月一日(休)から昭和五十八年十二月十五日(休)まで

昭和59年度 町の保育料

階層	58年度国徴収金基準額		二田保育園(80人)	追分乳児保育所
	3歳未満	3歳以上	湖岸保育園(18人) 追分保育園(80人)	3歳未満
A	0円	0円	0円	0円
B	0円	0円	0円	0円
C1	7,100円	4,800円	3,600円	7,100円
C2	7,750円	5,450円	4,000円	7,700円
C3	8,800円	6,500円	4,800円	8,800円
D1	9,600円	7,300円	5,400円	9,600円
D2	11,250円	8,950円	6,700円	11,200円
D3	13,500円	11,200円	8,400円	13,500円
D4	18,200円	15,900円	〃	〃
D5	24,000円	保育単価	〃	〃
D6	30,150円	〃	〃	〃
D7	37,600円	〃	〃	〃
D8	42,450円	〃	〃	〃
D9	46,450円	〃	〃	〃
D10	50,250円	〃	〃	〃
D11	52,600円	〃	〃	〃
D12	保育単価	〃	〃	〃

●階層内容
A = 生活保護法による被保護世帯
B = Aを除き町民税非課税世帯
C = A、Bを除き所得税非課税世帯
D = A、Bを除き所得税課税世帯

校務員を募集

町教育委員会では、次によう町立小中学校の校務員を募集します。

募集人員 一名
待遇 町の正職員として所定の給料を支給する

応募資格 本町の在住者であること

また、昭和五十八年十二月一日現在で満二十歳以上、満三十五歳未満の男子。

ただし、町職員の中に肉親のいる方は、ご遠慮ください。

提出書類

(イ)町教育委員会書式の願書

(ロ)履歴書

(ハ)健康診断書一通

願書の締め切り

十二月十五日(休)午後四時

人権特設相談所を 12月5日に開設

土地の境界や売買、また家庭のもめごとなどで困っている方を対象に「人権特設相談所」を次により開設します。

相談には、人権擁護委員と法務局職員が応じます。ひとりでの思い悩まず、お気軽にご相談ください。

相談内容等は、秘密が厳守され、経費は無料です。

十二月五日(日) 天王町公民館

ご協力ください

昭和五十八年工業統計調査 石油等消費構造統計調査

12月31日現在で実施

昭和五十八年工業統計調査が十二月三十一日現在で実施されます。調査の対象となった事業所には、年末開始にかけて調査員が伺います。ご協力をお願いします。

第三十二回町制施行記念駅伝大会

二田チーム

一、二位を独占



「ラスト三百、大会が、小雨ラスト百」伴走者のしつた激励の声に、必死の力走を続ける各地域の精鋭たち

第三十二回町制施行記念駅伝大会の焦点は、駅伝大会初参加の女性ランナーたち

大会に花を添えた初参加の女性ランナーたち



大声援をおくる下戸老人クラブの方々

午前十時、第一

用し元気に走り回っている。

渡部校長は「児童たちの保健体育面での意識が向上してきている。家庭でも、親子の歯みがき運動の励行に努めるなど、今後更に協力をあおいでいきたい。」と喜びの表情で語っていた。

天王小が

全国保健体育優良校に

十一月十七日に開催された全国体育研究大会の席上、学校体育の発展に大きな業績をあげた本町の天王小学校が、昭和五十八年度全国保健体育優良校に選ばれた。

天王小は、昭和五十二年に文部省の「体力づくり推進校」の指定を受け「明るい豊かな心」「よく動くからだ」「よい仲間づくり」を児童像に風の子運動など、多彩なプログラムを重点目標にそって実践



声笑の明るい子どもたち、校庭にこぼれまわります。

- 優勝 二田Aチーム 一時間四十分五秒
- 準優勝 二田Bチーム 一時間四十四分十四秒
- 第三位 江川チーム 一時間四十四分四十四秒

郷土史コーナー【134】

学校教育の沿革 ⑨

二校舎の焼失



羽立北野尋常高等小学校の仮校舎

一、二に投げ入れた紙屑が出火の原因となったのである。

学舎を失った子どもたちは、学年ごとに、学校前にあった役場跡地に建てられた村の事務所を改造した建物あるいは東湖八坂神社の神楽殿、天王の劇場、江川部落の集会所、児玉部落青年会館などに分散して学習することが余儀なくされた。

十一月の村議会に於いて、村長が次のように報告している「昨十三日午後八時頃羽立北野小学校より出火し校舎の一部を除き焼失シマシタガ教育ノ事ハ一刻モ忽セシテ置クコト出来マセヌカラ取敢ヘズ焼ケ残りノ体操場ヲ修理シ尚ホ二田、大崎、羽立ノ集会所ヲ借入レ児童ヲ収容シテ教育ヲ受ケシムル意向アリマス。」

昭和十年は、天王村の教育にとつて、受難の年であった三月二日に創立六十周年記念式を盛大に挙行した天王尋常高等小学校が、同月二十日に灰燼に帰し、四月に高等科が設置されたばかりの羽立北野尋常高等小学校が、十月に火難に会ったのである。「三月廿四日午前九時頃階下教員室ストーブノ煙突ヨリ出テタル火ノ粉ガ二階屋根ノ乾燥セル木羽ニ燃エツキ……出風速約二十米ノ烈風ニ……出火後三十分位ニシテ全部焼失セルコト……」(学校火災事情報告書)春休みを利用して残務整理をしていた教員がスト

焼失を免れた体操場を仕切り、下駄置場までも教室に改造した仮設の校舎には、先に焼け出された天王尋常高等小学校の高等科の生徒も間借りして、学業に励んだと言う。(石川記)

私と天王町

分館活動で

心のふれあいを



向陽町 荒川厚子

私たち家族が、この緑豊かな天王町に引っ越してきたのが、昭和五十四年十月ですから、今年で早や四年になります。

当時とは見ちがえる程に変わり、長沼が埋め立てられ、すばらしい住宅地を形成し、同時に広い道路も完成、次々と家が建ち並んできました。私の住んでいる向陽町は、五十一世帯あり、三十代、四十代の方が多く、活気に満ちあふれています。

町内が小さいため、団結力は抜群で、週二回のゴミの日、当番の方があとかたづけにあたり、いつもきれいな

っています。

今年から、町内会青年部の方々が、野球同好会をつくり一勝を目指して頑張っています。

婦人部は、全町の盆踊り大会に三年連続出場。今年は見事、技能賞を受賞しました。これを励みとして、来年は、より天王町をアピールできるようにテーマを設定しようとい

みんな反省しました。また、十一月十三日には、追分分館主催の文化祭が開催され、婦人会サークルの方々の日頃学んだ絵画、手芸などが数多く出品されました。

茶会席、踊りの披露、カラオケ大会もあって、人々の交流の場が広がり盛会裡に終了しました。

今年の四月から、追分分館の役員に携り、分館活動を通して、いろいろな方々と知り合うことができました。

微力な私ではありますが、このふれあいを大切にしながら、今後も地域社会に何かしら貢献していきたいものと考えています。

健診と予防接種の日程表

月日	健診名	対象	受付時間	会場
12/2	3歳児健診	S55 5月・6月生	12:30~13:30	天王町公民館
12/9	1歳半児健診	S57、5月生	12:30~13:00	二区 田ぶき 二区 田ぶき
12/16	7ヵ月児健診	S58、5月生	12:30~13:00	二区 田ぶき 二区 田ぶき
12/23	4ヵ月児健診	S58、8月生	12:30~13:00	天王町公民館
12/30	三種混合	第1期 生後24ヵ月~48 ヵ月の間に3回 接種済者 第1期接種後12ヵ 月~18ヵ月に至 る者	12:30~12:50	追分分館
12/31			12:30~12:50	老人いこいの家 (出戸地区ことぶき荘)
1/6			12:30~12:50	天王町公民館
1/13			12:30~12:50	天王分館

少しの酒でも死亡事故に

飲酒運転は

モラルの問題

「ドライバーの皆さん、まあ堅いこと言わないで、ビール一杯くらい」などと勧められて、つい飲んでしまったことはありませんか。

「少しの酒なら、かえって運転の腕がさえてくる」などと本気で思っている方はいませんか。

今年の一月〜八月に、全国で起きた飲酒運転による死亡事故は五百二十一件。スピード違反(千二百三十一件)に次いで「二番目」に多く、相かわらず「飲酒運転」が後を断ちません。年末年始は、忘年会や新年会などが続いて、酒を飲む機会がどうしても多くなります。

「ドライバーの皆さん、乗るなら飲むな、飲んでら乗るな」を合言葉に、安全運転を心がけてください。

スパイクタイヤの使用は白肅してください

使用期間は12月から3月

スパイクタイヤの使用に伴

なう、道路の損耗、道路粉じんの発生を防止するため、スパイクタイヤの使用自肅期間が定められました。

使用自肅期間は、四月一日から十一月三十日までとし、この期間外でも、降雪量に応じて明らかにスパイクの使用が不要な場合は、できるかぎり使用を控えることとした

ものです。

積雪凍結時には、スベリ止めとして安全運転に欠かせないスパイクタイヤですが、また、一方では、地域住民の良好な生活環境を阻害しているという矛盾を含んでいます。

ドライバの皆様の理解と協力をお願いします。

卓球教室を開催

十二月十八日に

女性から高齢者の方々まで誰でも手軽にできるスポーツとして大変人気のある「ピンポン」

町卓球協会では、更により多くの方々に親しんでもらおうと卓球教室を次により開催します。ふるって参加ください。

とき 十二月十八日 午前九時
ところ 天王海洋センター
参加費 三百円(一人)

講師

戸井田練太郎 県卓球協会

理事長 国体監督歴12回

中山 久 県卓球協会理事

国体監督歴2回

※ 参加希望者は、当日受け付けします。

年末の交通安全運動

12月1日~12月10日

飲酒運転追放強調県民運動

12月1日~12月31日

運動の重点

- 子供と老人の交通事故防止
- 飲酒運転の徹底追放
- 安全運転とシートベルトの着用

ふるさとペンリレー

親のありがたさを実感

佐野幸子
(旧姓三浦)



佐野さんは、大崎の出身で高校卒業と同時に上京、現在繊維会社に勤務するかわら初の出産を間近に控え、ふるさとに帰る日を楽しみにしています。

(以下は、佐野さんとの一問一答)

ふるさとでの一番の思い出は

◎ 小学校の頃、子ども会の主催で海や山に出かけてはワイワイはしゃぎ回ったこと。八郎湖へよく泳ぎに出かけましたが、更衣室がなくて竹やぶで着替えたこともありました。

上京したきっかけは

◎ 全日制の専門学校でタイブ技術を身につけたいと思ったからです。

心暖まる体験をしたことは

◎ 会社に入った最初の年に同僚の方々方がスキー場で成人式を迎えた私のために、パーティーを開いてくれたときは、感激してうれし涙が溢れてきました。

天王町に住む同世代の仲間へ一言

◎ 「ふるさとは遠きにありて思うもの」といいますが遠く親元を離れて暮らし、初めて親のありがたさ、やさしさを実感しています。両親が身近にいる分だけ、たくさんの親孝行をしてもらいたいです。

天王町へ一言

◎ 四季おりおりの美しさを保ちながら、いつまでも人情触れ合う町であってほしいと思います。

どうもありがとうございます。

成績は次のとおり

- 優勝 羽立北野
- 準優勝 北光電子
- 第三位 天王中
- 最優秀選手賞 中村 義昭(羽立北野)
- 得点王 木元 新栄(羽立北野)



金頂一を回さし

連日猛練習

▲ 南秋ミニバス大会で優勝した追分小学校の選手たち

十月二十二日、二十三日の両日、五城目広域体育館を会場に、南秋郡ミニバスケットボール大会が開かれ、追分小学校女子チームが、南秋一に輝いた。

試合は、トーナメント形式で進められ、追分小は普段の練習の成果を存分に発揮し、大差をつけて一回戦、二回戦を勝ち進んだ。準決勝では、バスワークとリバウンドにさえをみせ、四〇対三〇で宿敵大久保小を敗って決勝に進出。井川小との決勝戦では、大接戦となり、一進一退のシーソーゲームを演じ四十一対三十九の一ゴール差で、からも逃げきった。追分小は、大会終了後も、連日夜七時まで猛練習に励んでおり、来年一月五日から七日まで、県立体育館を会場に開催される全県大会での活躍が、大いに期待される。

健康な体とサッカー人口の底辺拡大をねらいとして、天王町サッカー協会(会長鈴木順一)主催の第九回全町サッカー大会が、十月三十日、十

全町サッカー大会

ゴール目ざし 熱戦相つぐ



▶ 天中对北光電子のゴール前の攻防

一月六日の両日天王中学校グラウンドを会場に開かれた。今大会には、初出場の天中

サッカー部をはじめ八チームが出場。随所に好プレーが繰り広げられ熱戦が相ついだ。この中で、走力に勝った羽立北野チームがうれしい初優勝に輝いた。

短歌

天王 米谷多一郎
鯉尾の天晴れて伽藍の静まれる
端巖禪寺の法灯へ佇つ

塩口 桜庭 たえ
稲作業降りつぐ雨に拂らず苛
立つ農夫ら小言をもらす

二田 桜庭スエノ
お婆さん気をつけてねと孫の
声嬉しく聞きて茸採りに行く

追分 藤田 光
吉凶のみくじに心せぐまに
札所廻りの妻帰ってくる

追分西 鷲谷 哲男
眼は悪く読み書き出来ず情け
なし不自由さに気持いらだつ

塩口 桜庭 セツ
秋の夜に踊れる群のあてやか
さひびく囃子に歳を忘るる

俳句

二田 村井 広子
木枯しや骨の髄まで湯につかる

持谷地 安田 幽子
秋深したまに会う人そつけなや

天王 京谷 郷愁
萬紅葉早や色づきて八合目

長沼 渡部チヨノ
京の街尼僧鉢鉢秋時雨

塩口 桜庭 たえ
秋月や明日逝く露の命かも

川柳

大崎 吉田 兼広
豊作のかげでそらばんはちか
れる

塩口 桜庭 慧子
少女おしん重ねせて母なみだ

江川 伊藤テツエ
初夜店遠い昔の夢を呼ぶ

天王 京谷 京一
出稼ぎの送金を待つ脊せた村

国民年金

年一回の現況届は

おこたらずに

年金の受給者が忘れてならないことは、毎年一回必ず現況届を出すこと。また住所や氏名を変更したときは、届出ることです。

忘れていませんか？

この現況届では、おも

に生存の確認などがなされ、引き続き年金を受け

るための手続きです。

この届出の提出先は、老齢年金と通算老齢年金については社会保険庁で、提出時期は毎

年「誕生月」となっています

現況届の用紙は、社会保険

庁から直接送付されてきます

受給者は、これを持って役場

の窓口で証明をもらい郵送す

るだけです。手続きはい

たって簡単です。

現況届を出し忘れて年金の

支払いがストップになるとい

うケースも少なくありません

から注意が必要です。

また、「住所や氏名、支払

い機関を変更したとき」など

も届出ることになっていま

す。この用紙は、役場年金係に

あります。

59年1月20日まで。

※ 詳細については追分地区

児童館までおたずね下さい。

不用犬の回収を次により行

います。

不用犬の回収

町青少年問題協議会では、「家庭の日」にちなみだ作文・標語を次のとおり募集します。

「家庭の日」の

作文・標語を募集

作文

○テーマ 「家庭の日」に

ちなみだもので、標語は自

由。

標語

○「家庭の日」運動の推進に

係るもの。

応募方法

作文・標語ともひとり一点

として、作文については、四

百字詰原稿用紙縦書きで三枚

以内。作品には、テーマ・住

所・性別・氏名(ふりがな)・

学年・学校名をかくこと。

提出先

追分地区児童館

募集期間

昭和58年12月20日から昭和

お二人の前途を祝福します

上江川 加賀政史	長沼 佐藤作右衛門	羽立北野 浅野雄幸	二田 工藤由博	上江川 目黒和磨	蒲沼 菅原辰夫	長沼 小野浩作	北野 武内由孝	北野 長坂恵	赤坂 渡部勇光	北野 渡部勇光	長沼 菅原正光	持谷地 沢畑通陽	北野 長坂恵	長沼 菅原正光	上出戸 菊地福悦	御休下 藤原忠博	追分西 船木三男	蒲沼 須藤秀雄	天王 佐藤悦美	長沼 穂積生樹	上江川 鎌田勝信	長沼 細部政治		
男鹿市 越前屋信夫	男鹿市 仲村晋子	秋田市 田村あき子	協和町 今野栄一	児玉 鈴木慶子	追分西 中田次彦	福島県 助川郁彦	岩城町 堀井由彦	男鹿市 島山鶴子	天王 菊地雄二	北野 小野美幸	合川町 吉田正美	東京都 松本啓司	一 田山久乃	男鹿市 薄田正幸	江川 藤原祐子	追分西 真井田リウ79歳	上江川 伊藤スエ71歳	江川 伊藤福蔵75歳	道合 石川銀一郎80歳	上江川 三浦成子53歳	細谷長根 豊沢政二82歳	長沼 大坂富蔵78歳	追分西 長谷川清太郎68歳	二田 安田多助71歳

善意ありがとうございます

このたび、秋田市千秋北の丸四一三〇の真井田善悦さんより、母リウさん死亡の際の香典返しとして、金二十万円を町社会福祉協議会に寄せられた。どうもありがとうございました。



お誕生おめでとう(十月中)

北野 金沢吉昭
二女 美帆